

問14-3 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと

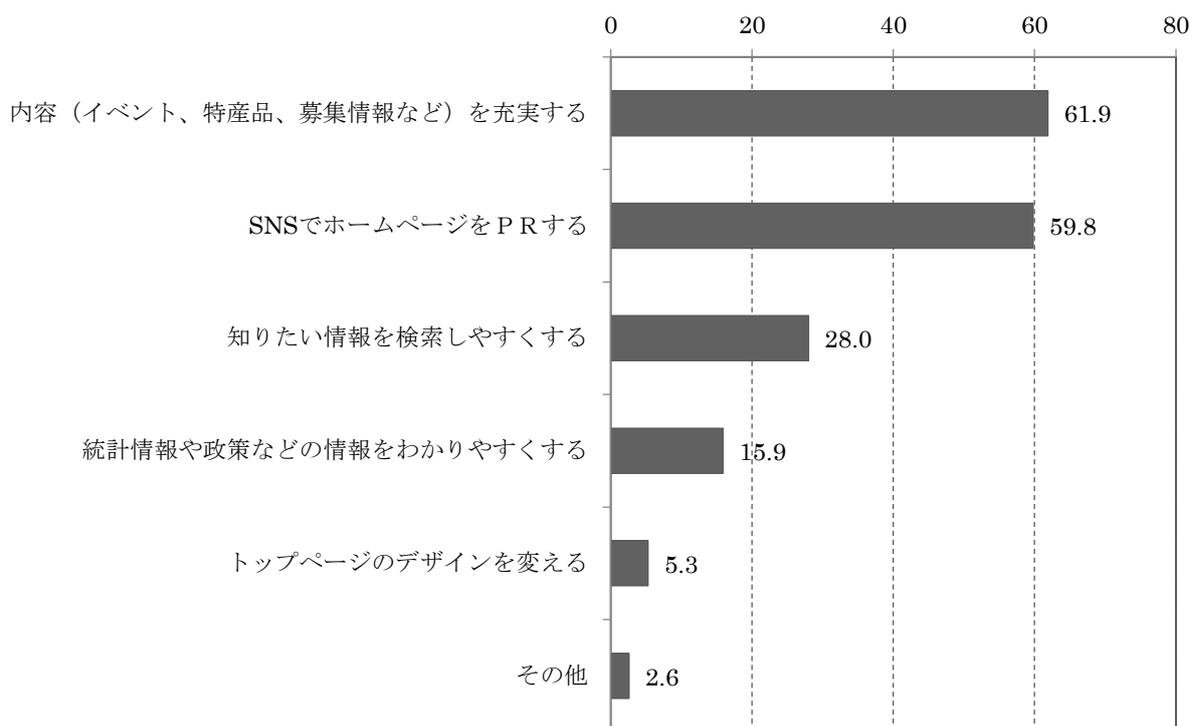
問14-3 県公式ホームページの利用頻度を上げるには、何が必要だと思いますか。
(2つまで)

全体（図14-3-1）でみると、「内容（イベント、特産品、募集情報など）を充実する」が61.9%と最も高く、次いで「SNSでホームページをPRする」が59.8%、「知りたい情報を検索しやすくする」が28.0%となっている。

図14-3-1 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと

回答者数(n=189)※

総回答数(N=328)



※「無回答」が4人いるため、回答者数は189人

※本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。

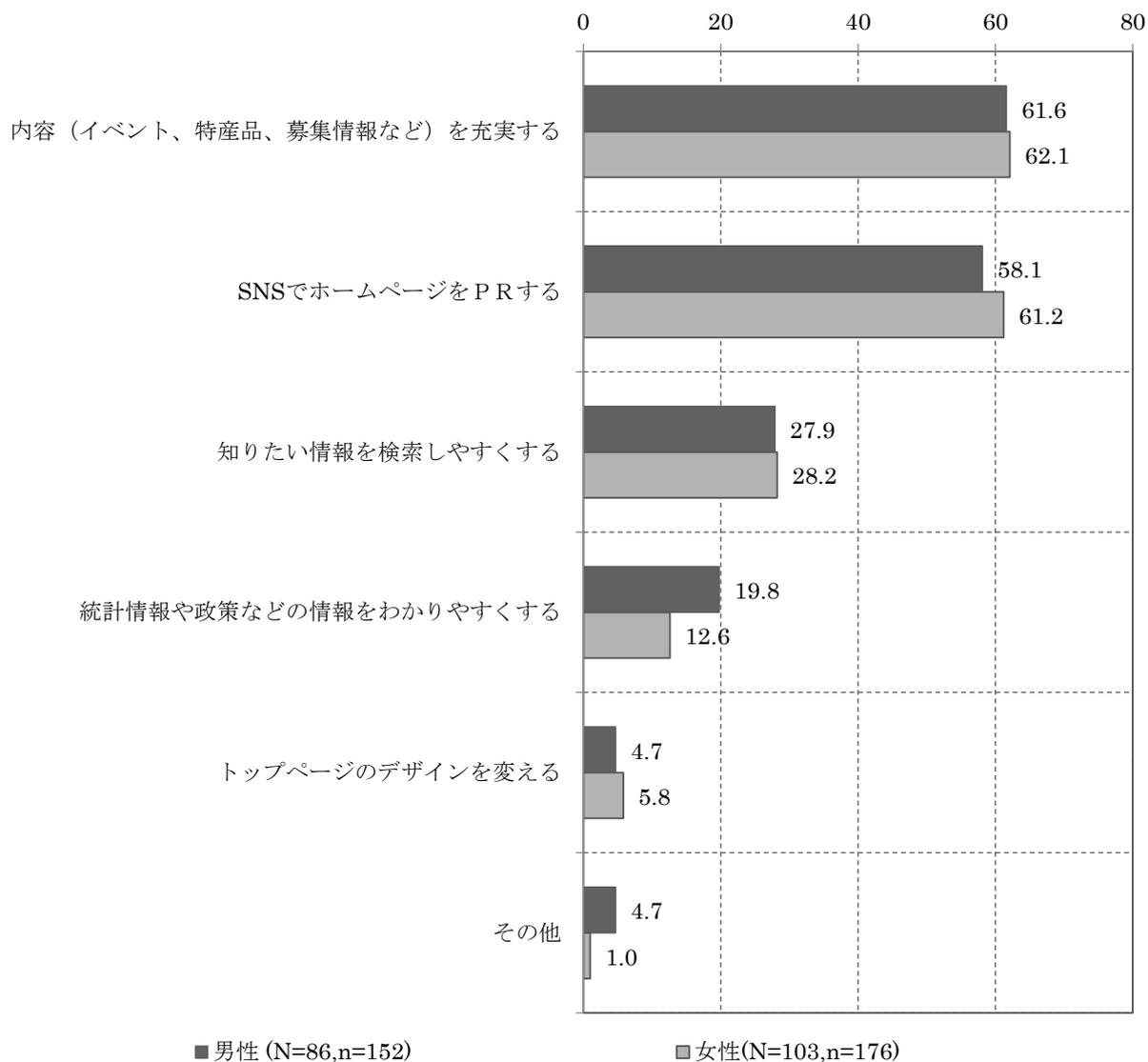
- ・Facebook、TwitterなどのSNSでホームページをPRする
- ……SNSでホームページをPRする

※「その他」の内容

- ・天気予報や交通情報など県民のライフラインに関わることをトップ画面に載せる。
- ・各市区町村の広報チラシを、県のホームページでも閲覧できるようにする。
- ・会員登録できるようにしてポイントを付与する。ポイントは様々なものに利用できるようにする。
- ・デザインを全面改良してリンクをわかりやすくかつみやすく、扱いやすくする。
- ・イベント内容を若者向けにしてほしい。
- ・現状で十分機能していると思われる。

性別（図 14-3-2）で見ると、男女ともに「内容（イベント、特産品、募集情報など）を充実する」が高く、男性は61.6%、女性は62.1%となっている。

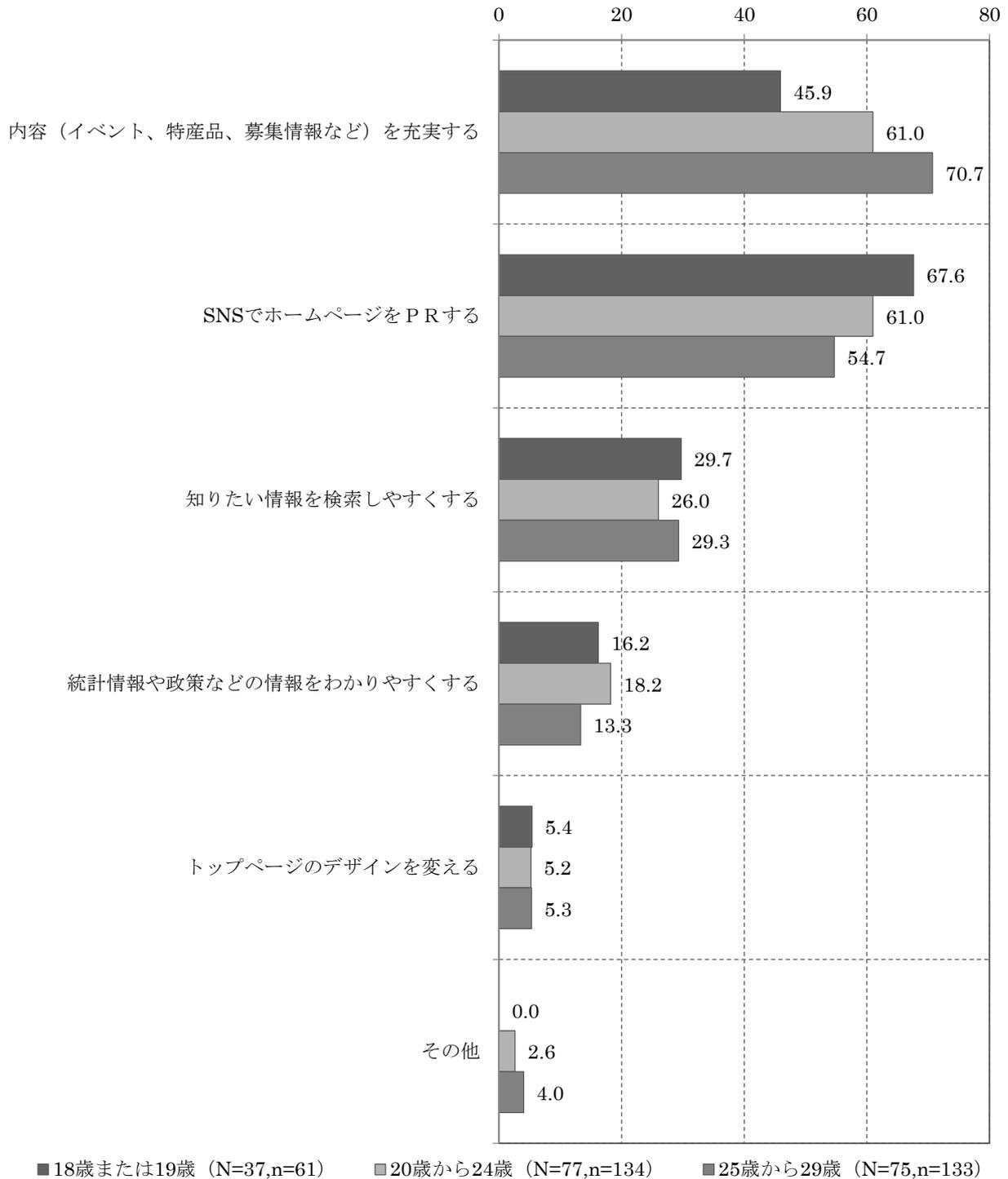
図 14-3-2 【性別】 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと



※ N=総回答数 n=回答者数

年代別（図 14-3-3）で見ると、18 歳または 19 歳は「SNS でホームページを P R する」が 67.6%と最も高くなっている。20 歳以上は「内容（イベント、特産品、募集情報など）を充実する」が最も高く、そのうち 25 歳から 29 歳は 70.7%となっている。20 歳から 24 歳は「SNS でホームページを P R する」も 61.0%と最も高くなっている。

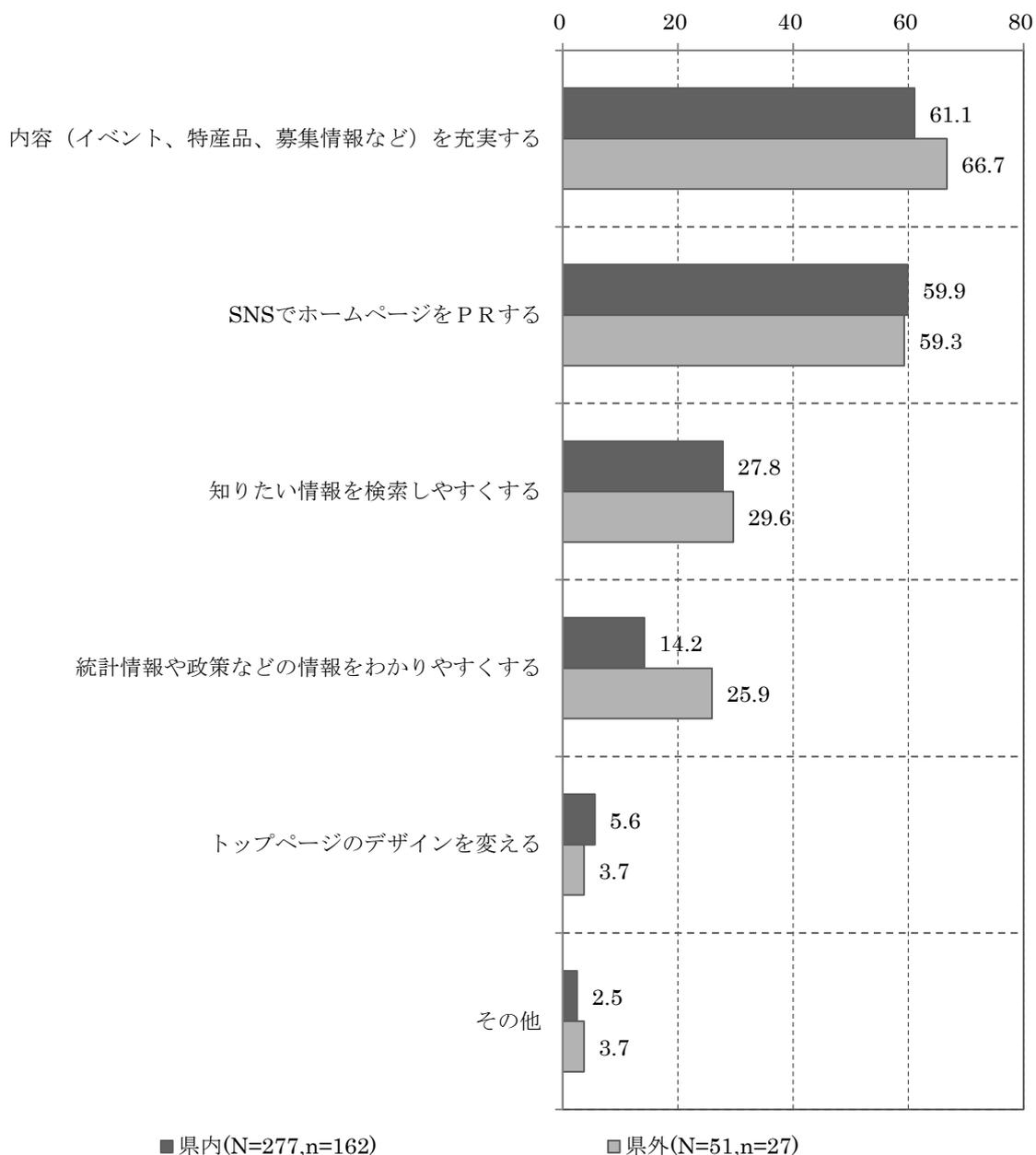
図 14-3-3 【年代別】 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと



※ N=総回答数 n=回答者数

居住圏域別（図 14-3-4）で見ると、県内、県外ともに「内容（イベント、特産品、募集情報など）を充実する」が最も高く、県内は 61.1%、県外は 66.7%となっている。次いで県内、県外ともに「SNS でホームページをPRする」が高く、県内は 59.9%、県外は 59.3%となっている。

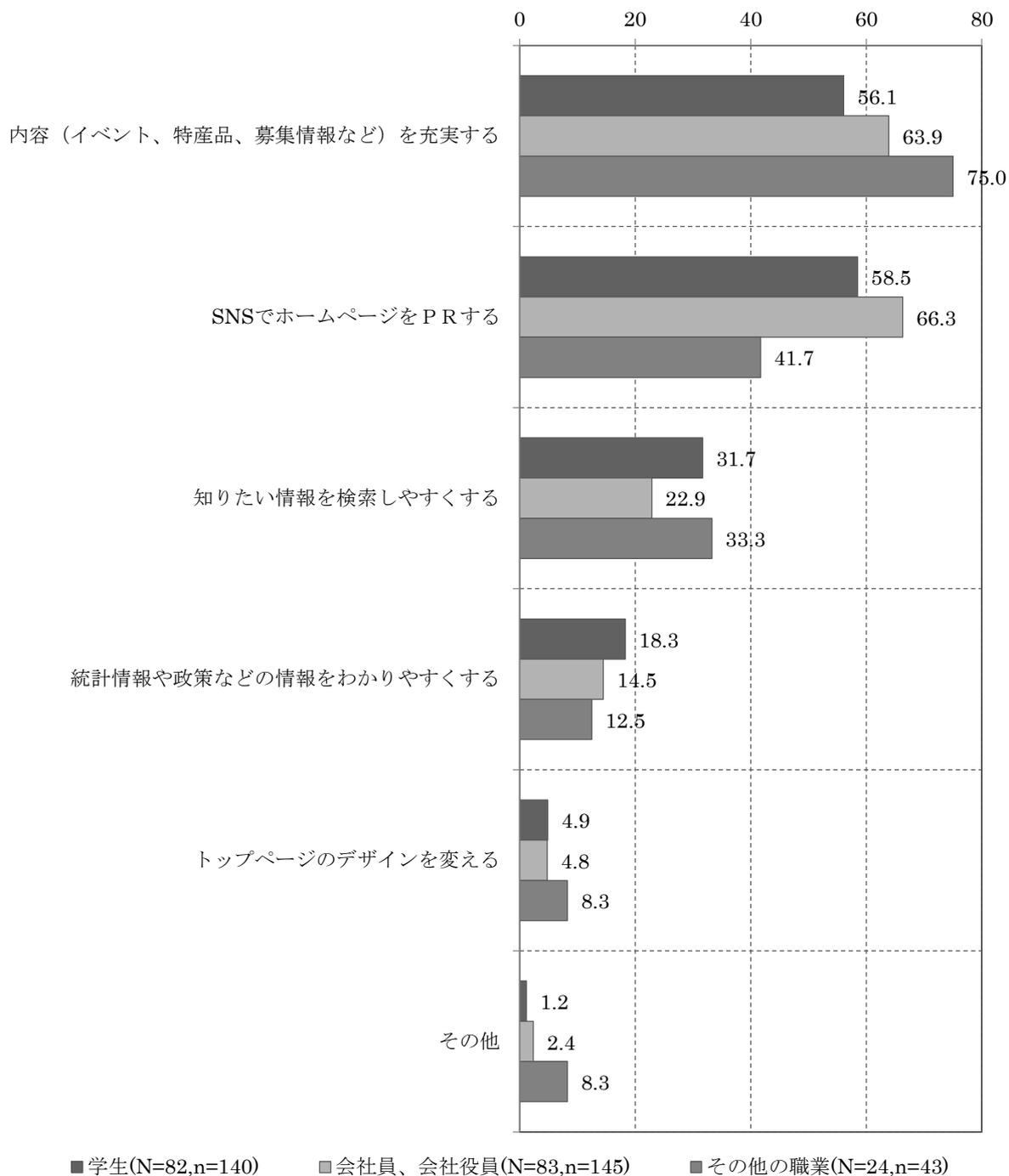
図 14-3-4 【居住圏域別】 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと



※ N=総回答数 n=回答者数

職業別（図 14-3-5）で見ると、学生、会社員、会社役員は「SNS でホームページをPRする」が最も高く、学生は 58.5%、会社員、会社役員は 66.3%となっている。その他の職業は「内容（イベント、特産品、募集情報など）を充実する」が 75.0%と最も高くなっている。

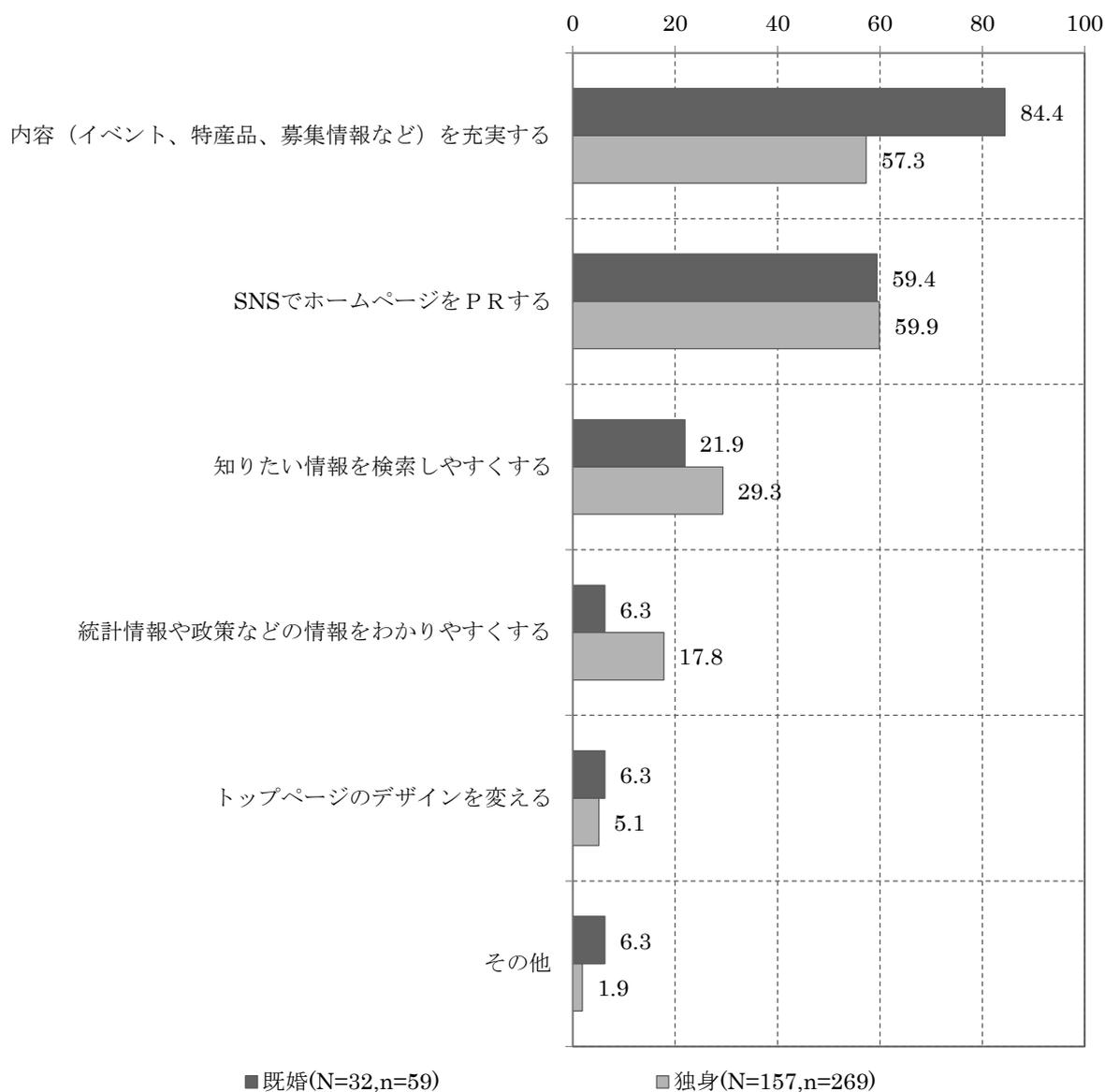
図 14-3-5 【職業別】 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと



※ N=総回答数 n=回答者数

婚姻の状況別（図 14-3-6）で見ると、既婚は「内容（イベント、特産品、募集情報など）を充実する」が 84.4%と最も高くなっている。独身は「SNS でホームページをPRする」が 59.9%と最も高くなっている。

図 14-3-6 【婚姻の状況別】 県公式ホームページの利用頻度向上に必要なこと



※ N=総回答数 n=回答者数